

令和6年1月吉日

各 位

全国少年少女草サッカー大会  
実行委員長 西村 勉

### 第38回全国少年少女草サッカー大会のご案内について

令和6年能登半島地震により、亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

被災された地域の皆様におかれましては、現在も余震が続き、寒さも厳しい中で予断を許さない状況が続いていることと思いますが、一日も早く被災地の皆様が平穏な日常を取り戻せることを切に願っております。

さて、コロナウイルスの影響で中止が続いておりました全国少年少女草サッカー大会ですが、昨年は4年ぶりに開催することができました。大会に関わっていただきました全ての方々に心より感謝申し上げます。

おかげさまで、ほぼ予定通り日程を消化することができましたが、感染症対応に加え台風や暑熱の天候への対応など改めて課題が浮き彫りになった大会にもなりました。

そこで、様々な課題について検証した結果、令和6年度開催の第38回大会の開催時期を夏（8月）から冬（12月）に変更することとなりました。

つきましては、どうか私共の意図するところをお汲み取りいただき、来年度の大会への参加をご検討賜りますようお願い申し上げます。

### 記

- |            |         |
|------------|---------|
| 1 大会概要     | 別紙1のとおり |
| 2 開催時期変更理由 | 別紙2のとおり |
| 3 大会要項     | 別紙3のとおり |

## 大会概要

1 大会名 第38回 全国少年少女草サッカー大会

2 期 日

### 男子の部

#### 【プレミアカップ】

2024年12月21日（土）～22日（日） 【2日間】

12月21日（土）午前9時／リーグ戦（J-step）

12月22日（日）午前9時／順位別トーナメント戦（J-step）

午後3時20分／決勝戦（J-step）

#### 【プリンスカップ】

2024年12月26日（木）～28日（土） 【3日間】

12月26日（木）午前9時／リーグ戦（J-step・蛇塚グラウンドなど）

12月27日（金）午前9時／順位別トーナメント戦（J-step・蛇塚グラウンドなど）

12月28日（土）午前9時／順位別トーナメント戦（J-step・蛇塚グラウンドなど）

午前10時50分～／決勝戦（IAIスタジアム日本平）

午後2時30分～／閉会式（IAIスタジアム日本平）

### 女子の部

#### 【プリンセスカップ】

2024年12月21日（土）～22日（日）

12月21日（土）午前9時／リーグ戦（蛇塚グラウンド）

12月22日（日）午前9時／順位別トーナメント戦（蛇塚グラウンド）

午後3時20分／決勝戦（蛇塚グラウンド）

3 会 場 全会場 芝生グラウンド

[予定] IAIスタジアム日本平、J-step、蛇塚グラウンド、東海大学 BOF、清水総合運動場 等

4 チーム数 **男子の部** 【プレミアカップ】 24 チーム

【プリンスカップ】 72 チーム（24 チーム×3ブロック）

**女子の部** 【プリンセスカップ】 24 チーム

5 参加資格

（1）日本サッカー協会の登録（個人登録及びチーム登録）（以下「JFA登録」という。）

(2) 参加可能チーム数

【男子プリンスカップ】・【女子プリンセスカップ】

ひとつのJFA登録チームから2チームまで。

【男子プレミアカップ】

ひとつのJFA登録チームから1チームのみ。

(3) 男子プレミアカップは、実行委員会が定める要件あり。

## 6 参加費用

(1) 参加料 1チーム 30,000円 (プログラム代含む)

(2) 往復の交通費及び滞在費については自己負担。

## 7 参加募集

【男子プレミアカップ】 公募は行わず、実行委員会の選考とする。

【男子プリンスカップ】

- ① 会場運営担当チーム . . . 2024年6月4日(火)～
- ② 一般参加チーム . . . 2024年6月17日(月)18:00～

【女子プリンセスカップ】

- ② 会場運営担当チーム . . . 2024年6月4日(火)～
- ②一般参加チーム (1チーム目) . . . 2024年6月17日(月)18:00～
- (2チーム目) . . . 2024年6月24日(月)～

- ・男子プリンスカップ及び女子プリンセスカップの出場決定は、原則として参加料の入金順。
- ・男子プレミアカップの出場は、2024年5月末を目途に実行委員会の選考により決定する。

## 開催時期の変更について

### 課題1 かつてない「猛暑」

「猛暑対策」として、『JFA 熱中症対策』に従い、試合実施を少しでも気温の低い（WBGT値の低い）時間帯に設定し、各日の試合開始時刻を8時30分、最終試合の終了時刻を13時30分とするとともに、試合時間を前後半各15分ずつとし、全試合でクーリングブレイクを実施しました。

しかし、大会期間中のWBGTの最高値は32℃を超え、サッカーをするには危険な環境と言わざるを得ない状況となりました。熱中症の重傷者がでなかったことは、単に「運が良かった」ともいえます。

### 課題2 「台風」及び「大雨」

8月上・中旬に台風が相次いで接近し、航空ダイヤが乱れ参加が遅れるチームがあったり、大雨でグラウンドが浸水し「男子の部」の初日開始時刻を1時間遅らせるなどの影響も出ました。

幸運なことに「男子の部」と「女子の部」の間を縫うように台風が来襲したため、大会期間中の影響は少なくてすみましたが、ふたつの内どちらかでも期間中に直撃していたら、大会は中止を余儀なくされていたかもしれせん。

### 開催時期変更理由

これら、夏の猛暑と台風などの自然現象については、今後ますます顕著になることが危惧され、大会としての「暑さ等対策」には限界があるのではないかと思わざるを得ません。

実行委員会としては、これまで対応について協議を重ねてまいりましたが、根本的な改善策は見い出せず、大会継続には開催時期の変更が必要との結論に至りました。

大会時期の変更については数年前にも検討したことがあり、当時は5月のゴールデンウィーク開催を模索しましたが、各地のリーグ戦等の日程や当地の宿泊可能数の問題等から取り止めた経緯があります。

それらも含め再度検討した結果、当大会が6年生中心の大会であり、2～3日の大会期間が必要であることから、「開催時期は冬休み期間を中心とした12月開催しかない」との結論に至りました。

例年12月末にはJFA全日本U-12サッカー選手権大会が予定されていることから、少しでも多くのチームが参加できるよう、男子の部を2つのカテゴリーに分割し、別日程としました。

具体的には12月第3週の土・日曜日に、男子の部の新設カテゴリーと女子の部を開催。

多くの学校が冬休みに入る26日からの3日間に、従来の男子の部を引き継ぐカテゴリーを開催いたしません。

どうかご理解を賜り、来年度の大会への参加をご検討いただきますよう、お願い申し上げます。